Creative Enzymes®

ネイティブ豚カテコール-O-メチルトランスフェラーゼ

Cat. No. NATE-0148

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	カテコール-O-メチルトランスフェラーゼ（COMT; EC 2.1.1.6）は、ドーパミン、エピネフリン、ノルエピネフリンなどのカテコールアミンを分解するいくつかの酵素の一つです。ヒトにおいて、カテコール-O-メチルトランスフェラーゼタンパク質はCOMT遺伝子によってコードされています。カテコールアミンの調節は多くの医療条件で障害されるため、いくつかの医□品がCOMTを標的にしてその活性を□化させ、したがってカテコールアミンの可用性を□えます。COMTは1957年に生化学者ジュリアス・アクセルロッドによって最初に発見されました。
別名	カテコール O-メチルトランスフェラーゼ; COMT; COMT I; COMT II; S-COMT (可溶型カテコール-O-メチルトランスフェラーゼ); MB-COMT (膜結合型カテコール-O-メチルトランスフェラーゼ); カテコールメチルトランスフェラーゼ; カテコールアミン O-メチルトランスフェラーゼ; EC 2.1.1.6; 9012-25-3; ピロカテコール-O-メチルトランスフェラーゼ; S-アデノシル-L-メチオニン:カテコール O-メチルトランスフェラーゼ

製品情報

種	豚の
由来	豚の肝臓
形態	リン酸緩衝液とジチオスレイトールを含む凍結乾燥粉末
EC番号	EC 2.1.1.6
CAS登□番号	9012-25-3
活性	> 150 ユニット/mg タンパク質
単位定義	1ユニットは、pH 7.6、37°Cで3,4-ジヒドロキシアセトフェノンから1.0ナノモルの総O-メチル化生成物を1時間あたり生成します。以前の放射性アッセイユニットの定義：1ユニットは、pH 7.9、37°CでS-アデノシル-L-[メチル-14C]メチオニンをメチル供与体として使用して、1.0ナノモルのプロトカテキュ一酸のメチル化を1時間あたり触媒します。（約6放射性ユニットは1新ユニットに相当します）。